

頸城区 36号 2019・3

地域協議会だより

発行 頸城区地域協議会
 編集 頸城区地域協議会事務局
 (頸城区総合事務所
 総務・地域振興グループ)
 ☎ 530-2311 FAX 530-2001

平成31年度 地域活動支援事業のお知らせ

地域活動支援事業は、市が地域の課題解決や活力向上に向け、住民の自発的・主体的な地域活動に対して補助金を交付するものです。

事業の提案者は5人以上で構成する団体等で補助金交付額は原則補助率100%、上限なし、下限は5万円です。事業提案の採択は地域協議会の審査によって決定されます。

○採択する事業

頸城区における豊かな地域資源を活かし、地域住民が自らの取り組みにより、住み続けたいまちづくりを進める事業で、頸城区の地域活動支援事業を活用し、地域住民が自主的、主体的に取り組む事業とします。

○提案（応募）することができる事業の例（あくまでも1例です。）

地域特性を活かしたまちづくり
●歴史遺産を活かしたまちづくり事業 ●特産品等を活かした活性化事業 ●まちづくり計画の策定事業 ●まちづくり情報の発信事業 ●観光ボランティア育成事業 ●観光ガイドブック作成・配布事業 ●耕作放棄地復元モデル事業 ●空き店舗活用事業 など
安全安心なまちづくり
●自主防災訓練等の事業 ●防犯マップの作成・配布事業 ●安全・安心講演会事業 など
景観形成・生活環境の向上
●自然公園・里山の環境整備・保全事業 ●河川・湖沼の周辺美化・水質保全事業 など
健康・福祉の充実
●健康講座・健康ウォーク等の事業 ●高齢者世帯の見守り活動事業 ●子育て支援事業 など
教育・文化・スポーツ活動の振興
●青少年育成事業 ●文化（生涯学習）振興事業 ●スポーツ（生涯スポーツ）振興事業 ●郷土史学習事業 ●伝統文化・技能の保存・伝承事業 など
その他
●上記のほか地域活動支援事業の目的に合致する事業

地域活動支援事業募集のお知らせ

平成31年度頸城区地域活動支援事業の提案募集を4月1日(月)～4月19日(金)の間に行う予定です。

事前相談を受け付けておりますので、事業提案を予定されている方はご連絡ください。

担当：総務・地域振興グループ

電話：530-2311



第5回頸城区地域協議会
 (平成30年7月17日開催)

地域活動支援事業を

活用した事例紹介

いきいき人生(爺婆)笑って元気事業
(身体と脳を活かし
毎日を有意義に過ごすために)

公民館明治分館協議会理事

水澤 美紀子

平均寿命百才を迎えると言われる時代、私たちも周りを見渡せば、地域の中の約3人にひとりが65歳以上。その方たちが元気で健康な生活を送ることができれば、地域を支えてくれる。「みんなが健康で過ごすには何かしらなくては、そんな思いから「地域の健康寿命を延ばすこと」に着目。公民館明治分館運営委員を中心に事業を立ち上げました。



トランプゲーム (明治公民館)

毎月第一日曜日午前9時からの3時間、公民館明治分館で健康体操と脳トレーニング、休憩(お茶のみ)をはさんで、卓球や囲碁・将棋・百人一首等のボードゲーム・DVDの鑑賞を行っています。

毎月日曜定例としたのは、誰もが参加でき、続けられやすい事です。場所は地域の中で誰もが気軽に親しみをもち参加できる地区公民館。

交通機関の利用困難な方には車の手配。

健康体操・脳トレーニングには周囲の4事業所の協力をいただき、家でも継続できる内容を取り入れています。

できない事も多く参加者の多くは笑いでごまかしながら参加しています。

活動のモチベーションを維持するため私たちができることは、

面白い・楽しいこと・楽しめるゲームや運動を取り入れること。

一人が笑うと全員に広がり、コミュニケーションの輪が繋がっていくのを実感できます。

開催内容はお便りを発行し、各町内に回覧していただいています。(現在までの参加延べ人数約15名/回)
事業を行ったからと、すぐに結果が出る訳ではありません。

気長に長く続いて行くこと、継続は力になる。「地域の健康寿命を延ばすこと」につながることを願って実施していきたいと思えます。

頸北地区地域協議会委員

合同研修会

9月28日開催

今年度は大湊コミュニティプラザで、地域協議会委員及び総合事務所関係職員計50名の参加で開催されました。

研修会は、各地区の抱えている諸課題について意見を交わす分科会と、講師を招いての講演会の二部形式で行われました。

◆分科会

三分科会で意見交換をし、その後の全体会で報告を行いました。

- 1 地域活動支援事業の検証と地域活性化
- 2 地域課題の把握と自主的審議事項の活性化
- 3 市民や市民団体に開かれた議論の場づくり

活発な意見交換となり時間が足りない場となりましたが、大変有意義であったとの感想がありました。

また、講演会にお招きした講師からは、活発な議論であり、内容のレベルが上がっているとの講評を頂きました。

◆講演会

演題「上越市の地域自治に

接して考えてきたこと」

講師 宗野隆俊 滋賀大学教授

宗野教授は、上越市地域協議会検証会議副座長を務められるなど、住民自治を研究テーマとされていきます。

平成の大合併により巨大化した自治体の中に地域自治の仕組みが作られ、上越市は「参加型」地域自治区制度を導入し、地域協議会を設置しました。

「参加型」は地域に関する事柄を協議し、自治体の政策にも影響を及ぼすといわれ、上越市はその先端を担っています。



分科会報告 (上村委員)

「地域を元気にするために必要な提案事業」事業提案書を市に提出し、回答を得まし



地元町内会長等との意見交換会
(平成30年6月2日開催)

当地域協議会では、平成28年2月に頸城区総合事務所と共催をして、区内5か所で「地区別意見交換会」を開催しました。

意見交換会には、110名からの住民の皆さんの参加があり、70項目からの広範囲にわたる地域課題が意見として寄せられました。

これらの地域からの意見を受け、地域協議会では、当協議会内に設けてある「地域振興部会」「産業部会」「教育福祉部会」の3部会で協議を進め、自主的審議事項のテーマ設定に向けた絞り込みを進めてまいりました。

協議の結果、「地区別意見交換会」のいずれの会場でも出されていた「大池・小池の観光資源としての利活用について」を自主的審議事項のテーマとして取り上げることになりました。

テーマを決定した後は、現地視察や地元町内会などとの意見交換、自主的審議事項検討部会を開催す

事業概要書

1 ビジターセンターの観光施設としての利用促進

大池・小池を地域の宝として活用すべく、ビジターセンターの観光施設としての利用促進を行う。

2 大池第3キャンプ場の駐車場の拡張

大池第3キャンプ場をより使いやすい施設とするため、周囲の自然環境に配慮した駐車場の拡張を行う。

3 小池周辺の桜の整備

市内でも有数な八重桜の名所として、八重桜まつりの開催も視野に、小池周辺の桜の整備のほか周辺全体の維持管理を行う。

4 大池・小池の釣り、並びにキャンプ場利用の有料化と管理事務所の設置

大池・小池の利活用として釣りの再開、並びにキャンプ場の有効利用としての有料化を進めるとともに維持管理のための管理事務所を設置する。

5 大正山の整備

展望広場の整備、進入路・散策道の整備、通路転落防止柵の設置、駐車場の整備、眺望等（立木）の整備を行う。

6 雁金城跡周辺の整備

雁金城跡来訪者の安全確保のため、危険個所の整備を行う。

るなど、慎重かつ丁寧にその具体的な内容を詰め、平成30年10月19日に、市に対して「地域を元気にするために必要な提案事業」事業提案書、事業概要書を提出しました。

この提案に対する市の回答が2月15日付でありました。内容は事業提案に至る当協議会の取組を「一つの在り様」として望ましく、かつ支援すべき内容と評価され、提案については「尊重していくことを基本的な考え方」として整理。新年度予算にかかるものは3月議会終了後に提示、引き続き協議が必要な事業は地元受け皿となる事業主体と協議していくこととされました。

この回答を受け当協議会では、受け皿となる地元組織を早急に立ち上げることを提案し、その取組を進めているところであります。

平成30年度の活動を振り返って

委員から意見・感想等をお寄せいただきました

地域協議会では、地域活動支援事業の審査を始め、頸城区に關係する課題の審議等を重ね検討を行いました。平成30年度は、昨年度に引き続き大池・小池の観光資源としての利活用を、最終的に地元との意見交換会を踏まえて検討部会、全体会での合意を得て、事業提案書にまとめ、市に提出しました。

今後は、市の回答により財源の確保によって次世代に引き継ぐ事業になることと思います。これからも地域住民の皆さんと結果を図り観光振興に発展する事を願っています。 上村 闌一

今年の活動の大きな特色は、例年の地域活動支援事業の募集から採択までの活動の他に平成28年度の「地区別意見交換会」の意見を踏まえ、三つの専門部会を立ち上げました。

「地域振興部会」「産業部会」「教育福祉部会」で協議を進め、「自主的審議事項」としてテーマを絞り込み「地域を元気にするために必要な提案事業」として大池・小池の観光資源としての利活用の具現化に向け六項目を市長に提案いたしました。

笠原 昇治

地域の付託と信頼に応えるべく、今日まで活動してきました。頸城の資源や財産を活かすために熟慮しています。

私たち一人ひとりが頸城のために動いています。できることからコツコツと。地域の皆様から頂いた願いを形にできるようなと少しご協力をお願いします。 佐藤 学

地域協議会のうごき

<協議会開催の経過>

■ 8月31日(金) 第7回地域協議会

- ・自主的審議事項について、課題解決の方策と課題解決に向けた体制について検討を行いました。
- ・東北電力(株)上越火力発電所建設所の開所について、東北電力(株)から説明を受けました。

■ 10月18日(木) 第8回地域協議会

- ・自主的審議事項検討部会での検討経過並びに検討結果について部会長から報告を受けるとともに、市に提出する「地域を元気にするために必要な提案事業」事業提案書、事業概要書の内容について協議しました。
- ・東北電力(株)送電線新設工事に係る今後の予定について、東北電力(株)から説明を受けました。

■ 11月29日(木) 第9回地域協議会

- ・新潟太陽誘電(株)第二工場3号棟建設工事の現況について、新潟太陽誘電(株)と事業施工者の(株)大林組から説明を受けました。
- ・10月19日付で「地域を元気にするために必要な提案事業」事業提案書、事業概要書を市の担当課へ提出したことについて、頸城区総合事務所から報告を受けました。
- ・地域活動支援事業の検証・検討等に基づく見直し方法等について、頸城区総合事務所から報告を受けました。
- ・平成30年度冬期道路交通確保除雪計画について、頸城区総合事務所から説明を受けました。

■ 12月25日(火) 第10回地域協議会

- ・東北電力(株)上越火力発電所1号機の環境保全対策について、東北電力(株)から報告を受けました。
- ・大池いこいの森ビジターセンター及び日本自然学習実践センターの今後の方針について、市農村振興課、農林水産整備課、農政課、環境保全課から説明を受けました。
- ・平成31年度地域活動支援事業の採択方針等について協議を行い、採択方針については前年度と同様とすることを決定しました。ただし、新規の事業提案が増えるよう募集期間を延長できないか再度協議を行うこととしました。

■ 1月30日(水) 第11回地域協議会

- ・新潟県南部産業団地の現状について、市産業立地課から説明を受けました。
- ・くびき食彩工房休館日の変更(試行)について、市農村振興課から説明を受けました。
- ・東北電力(株)上越火力発電所1号機の環境保全対策について、前回の地域協議会で質問があった内容について、頸城区総合事務所から報告がありました。
- ・事務事業の概要について、頸城区総合事務所から報告がありました。
- ・平成31年度地域活動支援事業の募集・審査スケジュール等について再度協議を行い、支援事業の募集期間を前年度より約1週間延長して4月1日(月)から4月19日(金)とするとともに、以降のスケジュール等について決定しました。
- ・地域活動支援事業報告会の開催について協議を行い、3月8日(金)午後6時30分から希望館第2会議室で開催することを決定するとともに、内容については、これまでどおり今年度地域活動支援事業に取り組んだ各種団体からの事例発表と平成31年度の支援事業の概要説明とすることを決定しました。
- ・「地域を元気にするために必要な提案事業」について、事業提案書、事業概要書が提出されてからの市における検討経過と今後の方向性などについて、市自治・地域振興課から説明がありました。

■ 2月27日(水) 第12回地域協議会

- ・「地域を元気にするために必要な提案事業」提案書提出に対する市の回答が平成31年2月15日付であったため、その内容について市自治・地域振興課など関係各課から説明を受けました。
- ・南川保育園における3歳未満児保育の再開について、市保育課から進捗状況について報告を受けました。
- ・平成31年度頸城区地域活動支援事業の採択方針について、最終調整した採択方針の配布がありました。

■ 3月8日(金) 地域活動支援事業報告会(於:希望館第2会議室)

編集後記

迎えた「平成31年」は、天皇陛下の退位も決まり、改元という新たな時代の幕開けを間近に控えた「節目の年」であります。これまでの「平成の時代」30年を振り返れば、バブル経済の崩壊や幾多の災害・テロなど、国内外では大きな出来事が相次ぎました。

社会では、高度情報化が急速に進展するなど、取り巻く環境が変容する中であって、急激な人口減少と少子高齢化がもたらす様々な課題が顕在化してきた時代でもあります。

頸城区も、多くの自治区と同様に、人口減少や少子高齢化などの課題が山積しています。こうした身近な地域課題を議論し、地域の意見を取りまとめ、その意見を市政に伝えることが、地域協議会の役割であります。これからも、皆様と共に地域課題に向き合い、その解決に向けた取り組みを進めてまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。(井部)

